

読書メーター

<http://book.akahoshitakuya.com/>

本を色々な状況で管理できるサイトです。まずは新規ユーザー登録（無料）し、読んだ本を一冊ずつ登録してみましょう。本を探す検索BOXに本の題名を入力して検索すると、候補の本がいくつか表示されます。該当する本を選び、読んだ本に追加します。本を読み終えた日を覚えていればその日付を入力し、覚えていなければ不明にチェックをいれ、感想・レビューを書いて更新します。

このように読んだ本の登録を続けていくと読書データに読んだ冊数、ページ数が自動的に計

算されグラフに記録されます。余力があれば今読んでいる本、いつか読もうと部屋の隅に置いてある本、これから読みたいと思っている本なども登録してみてください。登録したデータが増えていくに従い、自分の読書傾向やほかのユーザーとの相性度なども詳しく知ることができます。

本をどれだけ読んだかと量を競うことが読書の目的ではありませんが、今まで何気なく行っていた読書という行為をデータや記録によって視覚化してみると自分の読書スタイルがはっき

図1 読書メータートップページ



図2 本棚

りと示されます。さらに読んだ本の記憶を掘り起こしていくことにより、自分がこれまでどんな本を読み、どんな本を記録に残したいかという潜在意識が浮かびあがってきます。

本を読むことにより私たちは何かを吸収したり学習したりします。そこから一歩進んで他者に対しての感想・レビューを書くことによりそれが一つの成果として示され、それに対してほかのユーザーから共感が得られればナイスというコメントがつき励みにもなります。他者からの反応は客観的な事実であり、それに対してさらに調べ、読むという行動を続けることで読ん

だ本が本当に自分のものになるのだと思います。

一冊の本を読み終え読後感を一人静かに味わうのも読書人の醍醐味ですが、本について情報を交換し意見を交わしあうのもまた楽しいものです。私のお気に入りにはサイト管理者の読書に関するアンケートです。「あなたはお風呂で本を読む派？読まない派？」「ブックカバーはつける？つけない？」など興味深いテーマが取り上げられています。本の世界をどっぴりと色々な角度から楽しんでみてください。

(文責：佐藤道子／兵庫県立光風病院)